

月刊 かわごえ環境ネット

2017年12月号 No.134

<http://kawagoekankyo.net>

2017年12月1日発行 編集・発行：かわごえ環境ネット

川越「歳末まち美化活動」(12月23日)

第16回かわごえ環境フォーラム(2月25日)

2017年11月29日 川越「歳末まち美化活動」 参加者募集

かわごえ環境ネットの年間行事の一環として続けられている川越「歳末まち美化活動」を12月23日(土)祝日に行います。本川越駅前交番横に集合し、市内中心部を各コースに分かれてごみ拾いをして回り、中央公民館前で分別し、蓮馨寺に移動し解散します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時	12月23日(土)祝日
予 定	9:30 本川越駅交番前に集合 各コースでゴミ拾いをして回る 11:30 中央公民館で分別作業 蓮馨寺 有志差入れの太めんやしそばを食べて解散
参加申込	12月20日までに 渡辺 FAX 049-242-4322 又は 菊地 080-5546-2362 mail:kikums@beige.ocn.ne.jp

活動範囲
概ね点線枠内の主要道路を回ります



12月23日(土・祝) 9:30-12:00 に実施する毎年恒例の中心市街地まち美化活動です。12月20日までに事前申込を。(詳細10面)

第16回かわごえ環境フォーラム 環境活動報告集への投稿・発表者募集

2018年2月25日(日曜日)
ウェスタ川越で開催

投稿・発表申込期限【延長】
2017年12月18日(月曜日)

レポート投稿期限
2017年12月18日(月曜日)

「第16回かわごえ環境フォーラム」を開催します。この行事によって、各々の環境活動と役割を相互に理解し、川越市の望ましい環境像実現のための取組がもっと活発になることを期待します。開催にあたって、環境活動をされている個人・団体からの環境活動報告を広く募集します。個人・団体の年間の活動報告を冊子に集積して情報共有を図ります。みなさまの積極的な応募をお待ちしています。

開催日時：2018年2月25日(日曜日) 9:30-16:30
開催場所：ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2(2階)
(川越市新宿町1-17-17、川越駅西口から徒歩5分)
予定されている行事：
午前 市民・事業者・民間団体・行政の環境活動報告会
午後 講演会と語らいの場「かわごえカフェ2018」
主催：かわごえ環境ネット

*内容は変更の可能性があります

2月25日(日)の第16回かわごえ環境フォーラム「かわごえ環境活動報告集」の申込・レポート投稿は12月18日(月)までです。

また、当日予定されている行事内容を詳しくお伝えします。(詳細10面)

目次

コラム	私のエコ体験(18) 今年は混成チームで.....	2-3
報告	かわごえ環境ネットの活動(3題)	3-7
	会員・流域の活動(2題)	7-8
	理事会・専門委員会(3題)	8-10
	予告	かわごえ環境ネットの主催・後援行事(5題)
予告	会員・関係団体の主催・関連行事(8題)	12-14
	広報委員会からのお知らせ.....	14-15
	イベントカレンダー(12月3日~1月31日)	16

【コラム】私のエコ体験（18）今年は混成チームで



混成チームのみなさん



仲よく抱き合い

私自身の緑のカーテンの試みは、3年目に入りました。昨年は、パッションフルーツ、アピオスともに幼苗期で脱落し、活躍したのはフウセンカズラだけでした。今年も、記念すべきリベンジの年です。毎年、部会の活動では、参加者のみなさんに色んな言葉を並べて推奨している立場としては、そろそろまともな緑のカーテンを見せねばなりません。果たしてその結末はどうだったでしょう。

4月20日には市役所7階で井口さんのご尽力による緑のカーテン講座とパッションフルーツ、アピオスの苗の無償配布を行いました。私も各1苗を持ち帰り、パッションフルーツは大きめの鉢に、アピオスは長方形のプランターに植え付けました。

まずパッションフルーツですが、苗は、5月末になっても定植時の2倍ぐらいに成長したところで成長点が委縮したような状態でほぼ成長

はストップしたままです。井口さんに助言を求めたところ、肥料が足りないのではないかとわれ、水と肥料を1週間おきにたっぷりを与えたところ、苗の下の方の2節から脇芽が1本ずつ出て、かなりの速さで伸び始めました。

アピオスの頼りなさげな芽は、昨年同様に移植して間もなく消えてしまいました。

フウセンカズラは、2年前から自家採種を繰り返して栽培していた前年産の種を10粒ほど、ゴールデンウィーク明けに長方形のプランターに播種しました。発芽して苗にまで育ったのは4本でした。自家採種を繰り返していると発芽勢が悪くなるとは聞いていましたが、確かにそのとおりと自覚しました。このうち2本は10cmぐらいに育ったところで別のプランターに移植したところ、何が災いしたのか解りませんが精気をなくしてそのうちダウンしてしまい、結局実をつけるまで成長したのは2本だけでした。この2本、ネットを伝わって上へ上へと良く伸びて行きましたが、前年ほどの勢いはなくて、葉は小型、実の数や充実にははかばかしくなくて、来年用の種としては使えそうにありません。来年は、どなたかに充実した種を分けていただくことになりそうです。

このままでは緑のカーテンとしては寂しくなりそうでしたので、近所の園芸店で花の色が異なるアサガオの苗を3本買い求めて、長めのプランターに定植しました。これは、3本とも成長が盛んで、高さ2mのネットでは不満足だったようです。花もよく咲いて、秋になっても脇芽が伸びてやや小型の花を咲かせてくれました。アサガオを育てるのは子供のころ以来で、みなさんには常識でも、私には発見もありました。それは、子供のころのアサガオには、花が咲いた後には種の入った猫の目のような実がついていたものですが、現代のアサガオにはこれが全く見受けられません。毎年買ってもらえるように自家採種ができないような、あるいは植物体の成長を旺盛にするために大きい種を作らない

品種を育成したものなのか、ちょっとした驚きでした。

さて、パッションフルーツとアピオスのその後ですが、パッションフルーツの2本の脇芽は驚くほど勢いよく伸びました。伸びた揚句に風に揺られてとなりのアサガオにチョッカイを出してつるを巻き付け、伸を裂くようなこともしないで成り行きを見守っていたものですから、その後もあられもない姿でアサガオと互いに抱き合ったまま成長し、パッションフルーツにアサガオの花が咲いたような眺めとなってしまいました。パッションフルーツ自体には放蕩のせい、いつになっても花は咲かず、もちろん実の収穫も皆無でした。井口さんにこのことを話したところ、精力が栄養成長に掛かり過ぎたのではないかとのことで、やはり実を求める植物は施肥と水管理が肝要と再確認したものです。

7月中頃にハート型の葉をもった植物がひょっこりプランターに顔を出してきました。こんなものを植えた覚えもないし、どこから持ち込まれたかもわからないまま、ベランダを埋める緑としてどんなものになるか一応育ててみよう、肥料と水を与えていたところ、つる性の植物となって勢いよくネットを登って行きました。花も実もないシンプルな体型ですが、上への成長は旺盛でした。10月末になっても成長を続け

たいような感じでしたが、みすぼらしくなったアサガオとフウセンカズラをネットから除去するついでに処分しました。念のためと根本を掘り出したところ、紛れもなくアピオスの地下茎から発芽したものでした。

初めてプランターから顔を出した芽と移植した当初のひ弱な苗とは全く印象が違ううえに、顔を出した芽の位置は地下茎を移植した位置と違うような気がして、もしや去年の地下茎が残っていて、それから発芽したのだろうかといまだに首をひねっています。年寄りの勘違いかも知れませんがね。

パッションフルーツは、10月末に長く伸びた2本のつるをへびが泳ぐような形でネットに固定しました。越冬して、来年は花も咲き実も着けるのかは確信ありませんが、当面の対処としてはこれ以外に考えつかなかったものです。

とまあ今年の緑のカーテンは4種類の植物の混成チームで何とか形は整ったと思います。住まいはマンションですので、上階のベランダが張り出しており、部屋に太陽光が直接差し込むのは10月ごろからです。従って、カーテンで夏日を遮る必要性は低いのですが、植物を育てる楽しみは十分に味わいました。チームのみなさんどうもありがとう。

(板野徹)

【報告】かわごえ環境ネットの活動

高階北小学校3年生「森の自然学習」支援報告

自然環境部会



カブトムシの幼虫探し

日時：11月6日（月）9:30-11:30

場所：「(仮称)川越市森林公園」計画地

高階北小学校3年生の「森の自然学習」は2011年から始まりましたので、今年で7年目になります。この秋は9月、10月に異常に雨が多く、11月に入るとやっと秋らしい気候になりました。当日は穏やかな日よりでした。朝、9時過ぎには元気な子どもたちの声が川越南文化会館に響いてきました。高階北小学校から歩くこと30分、3クラス100人弱が到着です。挨拶の後、

「川越の軽井沢」と、人によっては賞賛する雑木林に入っていきます。初夏（6月初め）にも来ているので季節の変化も感じ取ることができるでしょう。黄葉は三分程度でまだ緑の葉もあり、学習には好都合です。今回の学習テーマは「秋の自然をさがそう」です。

「森のさんぽ道」を移動する途中にも秋はたくさん見つかります。去年はドングリが不作だったのですが、今年はドングリカーペットのように敷きつめられています。林地に入ってドングリを拾ううち、芽が出ているものがたくさん見つかります。すでに地面に根をのぼして入り込んでいるものもあり、さらに去年の実生を見つければ、これがコナラの赤ちゃんと納得できます。ドングリって、たねの役割なんだね。ところどころ立ち止まりながら、さんぽ道をすすみ、「第2武蔵野ふれあいの森」の奥あたりでクラスごとに場所を決めて活動開始です。

「先生、変なものがある!」と呼ばれていったのは、ホコリタケでした。「たたくとケムリが次々でてくる!」と興奮気味です。他の子どもたちも集まってきて、一時フィーバーでした。他のクラスでも見つけて盛り上がりました。我々が下見のときは見つからなかったのに、子どもは小さな不思議もよく見つけます。ノウタケの3cmくらいの幼菌も発見でした。

カナヘビも人気者でした。まだ小さく子どもでしたが何匹もみつかりました。活動の最後に落葉溜めのあるところで枯葉が次第にポロポロになり、ついには形がなくなっていく、こうして土になっていく、これはミミズなどの働きだね、と分解者の学習です。だんだん掘っていくと、出ました、カブトムシの幼虫! ここで「オオーッ!」と歓声があがります。みんなが順々に手のひらにのせて見つめます。

この日はリンドウがきれいに空に向かって花を開いていて、ガマズミ、ムラサキシキブも実をつけていて、ちょっと鳥の気分で見聞をしました。ジョロウグモ、ルリタテハ、ヨコヅナサシガメなどなどたくさんの生き物にであいました。私は学習のまとめとしていろいろなことを準備していたのですが、子どもたちが夢中になって生き物を探し、友達とああだこうだ、と言っているのを見て子どもたちに任せようと思いました。要はこういった場所と機会を子どもに与えることが大切なのです。ある子が「毎日、これならいいな!」と言ったそうです。日本の教育を司るえらい方々にこの声が届くことを願って……。かわごえ環境ネットからは横山、青野、森田、山田、関口、大澤、賀登勉、賀登環が対応しました。

(賀登環)



集めたもの、発表



こんなにドングリが



大きなスズメバチの巣

霞ヶ関西小学校4年生の自然学習 支援報告

自然環境部会

この学校は川越市の西の端にあり、周りには南小畔川や雑木林がある自然に恵まれた環境です。5年ほど前、河南橋の親水ゾーンができたころ、社会環境部会の原嶋氏が中心となり当校

の「川の学習」支援を行っていて、現在も続いています。このような時、担当の先生から、森の学習も支援してほしい、という依頼があり、要請を受けることにしました。先生の話ですと、

自然に恵まれていても実際にその中に入り込む子どもはほとんど皆無で、生き物に対しても抵抗感が強いとのこと。

この地区にはまだまだ雑木林が残っていますが、次第に宅地に変わりつつあります。その中で個人所有の6haの雑木林がボランティア団体「NPO法人埼玉森林サポータークラブ」により手入れされています。地主の承諾と当該団体の協力を得て、自然学習を始めることになりました。これが今年の10月のことで、今年も学校から要請があり、11月9日に実施しました。

当日は天気もよく、4年生3クラス、100人あまりが15分ほどの道を元気に歩いて到着しま

した。この雑木林の手入れはできるだけ在来の種を残す方法なので、ムラサキシキブやマンリョウなど実を付けた低木や下草が見られます。高木層もコナラ、クヌギ、アカマツ、ヒノキと豊富です。子どもたちの生き物を見つける眼力には驚くばかりで、我々が下見をしたときは乏しい印象でしたが、朽ち木の下の虫や草むらの虫などけっこう見つかりました。落ち葉をめくっていくと、だんだん土になっていく様子もわかったようです。ドングリが芽（根）を出して地面に入っているのも見つけました。4年生なので生き物のつながりも理解できたようです。

(賀登環)



森の探検



倒れた木にキツツキの穴が



キノコがある！

エコドライブ講習会

社会環境部会



かわごえ産業フェスタ野外での講習会風景

かわごえ産業フェスタ（11月11日）

11月11日（土）、ウエスタ川越においてかわごえ産業フェスタ（9:30～16:00）が開催され、多目的ホール（野外）でシミュレーターを使用したエコドライブ講習会を市との協働で行いました。

前日の天気予報では、朝のうちは雨とのこと



つばさ館室内での講習会風景

で心配していましたが、一夜明けると朝から太陽が顔を出し、見事予想を裏切りました。

当日は北公民館まつりと重複して、社会環境部会としては1名参加での開催となりました。

シミュレーターでは実車とは感覚が異なりますが、①ふんわりアクセル『eスタート』、②車間距離ゆとり持って、加速・減速の少ない運転、

③減速時は早めにアクセルを離そう、3つの体験をしてもらいました、特に、①のふんわりアクセルを意識しての体験をしてもらいました。

天気はよかったですのですが風が強く、机の上に物を置いておくと飛ばされる状態で講演会のパンフレットを出して置くことができない状態でした。そんな中でも、講習会には45名の参加がありました。

つばさ館まつり (11月19日)

続いて11月19日(日)つばさ館まつり(9:30~15:00)があり、エコドライブも実施しました。今回は、社会環境部会から2名の参加で実施となりました。

当日は天気もよく、大勢の方がつばさ館まつりを楽しんでいました。エコドライブのブースは2階の環境政策課の発電体験の横で行いました。

ふんわりアクセルの5秒で20kmと早めのアクセルOFFを中心での説明とし、燃料節約と一酸化炭素節減のことを話しました。あとの8項目は、チラシを渡して読んでもらうようお願いしました。

午前中は大勢の方に参加してもらいましたが、午後はまばらの状態となりました。いろいろなイベントがあり、人が移動したようです。

パソコンでのシミュレーターでは限界があり、実車とのリアルさを体験するのは無理なようで、体験者が戸惑っていました。それでも41名の参加をいただきました。

ニュースとしてケーブルテレビ『J:COMチャンネル』の「ちょっ蔵お出かけ!まちかど情報局」の撮影があり、エコドライブの体験と取材をしていただきました。放映は下記のように12月9日(土)~12月15日(金)にあるそうです。

チャンネル	J:COMチャンネル(地デジ11ch)
放送日	12月9日(土)~12月15日(金)
放送時間	土/8時:00~、12:00~20:30~
J:COM川越エリア	日/12:00~、16:00~、22:00~
川越・坂戸・鶴ヶ島・	月/9:00~、18:~、22:00~
ふじみ野・(一部)・	火/8:30~、17:30~、21:30~
川島・三芳(一部)・鳩山	水/12:00~、18:00~、22:30~
★埼玉県内J:COM各局	木/8:30~、19:30~、22:00~
で放送中!	金/12:30~、18:00~、21:00~

(今回担当:井口吉三郎、渡辺利衛)

環境講演会 2017 報告



古屋将太氏の講演「自然エネルギー100%の社会をめざして」

11月25日(土)に社会環境部会主催の環境講演会を南公民館(ウエスタ川越内)で開催し、88名の参加者がありました。

今回の環境講演会では2部構成にし、第1部は「映画と講演会の集い」との企画で、「日本と

社会環境部会



質疑応答の様子

再生」の映画上映とNPO法人環境エネルギー政策研究所研究員の古屋将太氏による「自然エネルギー100%の社会をめざして」と題した講演を行いました。また、第2部では「映画と講演会の集い」に参加できない方のために映画だけを

再上映しました。

今回の映画「日本と再生」は弁護士の河合弘之氏と NPO 法人環境エネルギー政策研究所長の飯田哲也氏が世界を駆け巡って、自然エネルギー設備や要人との面談内容を収録したものや、日本の自然エネルギーの普及状況等を紹介した作品で、たいへん評判も高く、すでに全国数十か所で上映会が行われているものです。講演会と合わせ、参加者には世界の、そして日本の自然エネルギー普及状況や各国の政策の違いなど、自然エネルギーに関する最新情報に触れることができたのではないかと思います。

第1部の講演会は、「自然エネルギー100%の社会を目指して」をテーマとして、1.世界の自然エネルギー普及状況、2. 100%自然エネルギーをめざす動き、3.コミュニティパワー、4.自治体・都市の地域エネルギー政策について、講師の海外経験や日本での市民電力の立ち上げに参画した経験談も含め、内容の濃い講演内容でし

た。講演に引き続く質疑応答では、原発問題、自然エネルギーの送電線への接続問題、発送電分離に向けての課題、30万人規模の都市の自然エネルギーの普及等に関し、活発な意見交換が行われ、時間が足りなくなるほどでした。また、急きょ本会に参加したジャーナリスト高橋真樹氏からも発送電分離問題についてのコメントがありました。

第2部では、映画「日本と再生」の上映だけでしたが、「見られてよかった」との声も聞かれ、昼の時間の都合がつかない方にも機会を提供することができ、企画としてはよかったと思っています。

「映画と講演会の集い」では、会場いっぱいの70席の椅子を用意しましたが、当日参加の方も多く、立見が出るほどの盛況ぶり、主催者側としてはうれしい悲鳴でした。講演会の開催関係者、そして足を運んでいただいた参加者に感謝いたします。(宮崎誠)

【報告】会員・流域の活動

収穫祭を行いました。そして、来年の米づくりが始まりました。かわごえ里山イニシアチブ



ちょっとぜいたくな収穫祭



収穫を祝う林鷹央講師



ストロベリーキャンドルの種まき

10月14日(土)に、北部地域ふれあいセンターで今年の収穫を祝って収穫祭を行いました。今年は、4反で無農薬米1,110kgの収穫量でした。通常一般農法では1,500kg前後の収量ですので少ないようですが、無農薬農法ではこのくらいの量が取れば十分でしょう。

収穫祭では、新米コシヒカリのホクホクご飯の他、マコモタケおかず3品、鈴木景子会員による「本物お出汁で美味しい!お味噌汁♪」の作り方講座をしながら、みんなで楽しく料理をしてちょっとぜいたくな収穫祭を味わいました。

生きもの調査でおなじみの林鷹央講師も参加しオリジナルソングの収穫を祝う歌で盛り上げてくれました。

11月11日(土)には、来年の米作りの始まりといえる、緑肥としてストロベリーキャンドルの種まきを行いました。昨年と同じ時期に撒いた種は、今年の5月に田んぼ一面に真っ赤な花を咲かせ、それは見事な田園風景でした。このストロベリーキャンドルは、正式名称をクリムゾンクローバーといい、自然界の窒素分を適度に取りこみ、田んぼの緑肥となります。この

ことにより化学肥料に頼らない自然農法で河川に過度の養分を流さない環境にやさしい農法が可能となるわけです。

CO 江戸かわごえ初雁の里では、このような

取組で地元になんげつ認知されるように、生きもの育む田んぼ環境の向上の普及・啓発活動を行っています。

(増田純一)

「新河岸川流域川づくり懇談会・多自然川づくりと治水」11月25日朝霞市で開催

埼玉県の総合治水事務所主催の「第15回新河岸川流域川づくり懇談会」が、朝霞市のリサイクルプラザで11月25日(土)13:00から開かれました。朝霞、川越、飯能の3県土事務所の河川担当者と狭山市、朝霞市などの関係4市、新河岸川水系水環境連絡会の他、かわごえ環境ネットなどの関係市民団体9団体の代表が参加して、活発な意見交換が行われました。

最初に、3県土事務所今年度と来年度の工事内容の説明の後、「これからの多自然川づくり」と題した講演が、豊富な資料を基に行われました。講師は公益財団法人リバーフロント研究所主席研究員の舟橋弥生氏で、全国の数多い改修事例の写真をもとに、よい例とともに効果を上げられなかった事例なども紹介されました。

川越では、「水辺再生100プラン」で、赤間川公園から氷川神社裏までの整備事業を行いましたが、期待した効果が上がっていません。平成29年度から、市の観光課主導で「川の国埼玉はつ

らつプラン」の計画が始まりました。観光客が菓子屋横丁まで来ながら、すぐ近くの新河岸川まで足が向かない現状をどう改善させるか、水辺の自然の魅力を生かす工夫が待たれます。

「不老川流域川づくり市民の会」の代表から、河畔林の整備や調節池の周辺環境の改善を進めてきたが、今回の水害による改修工事優先で、多自然川づくりの景観への配慮が薄くなることへの懸念が出されました。気候変動や宅地化による水害の対策優先との兼ね合いが課題で、市民と行政の緊密な連携の必要が確認され、16:00過ぎに閉会しました。

なお、川の関係では、2月3日(土)にさいたま市で埼玉県主催の「川の再生交流会」が、また、2月11日(日)に所沢市で荒川下流河川事務所主催の「川でつながる発表会」が開かれます。分科会等の詳しい内容は1月号で紹介します。

(武田侃蔵)

【報告】理事会・専門委員会

理事会・事業運営委員会

11月22日(金)13:30-15:00に事業運営委員会、15:00-17:00に理事会が川越市役所3A会議室において行われました。審議事項が重複していますのでまとめてお伝えします。主な議事は次の通りです。

①11月8日付の川越市の人事発令により、環境政策課長が変更になりました。異動に伴い、本会理事を箕輪信一郎前課長から富田稔現課長へ変更する旨の届出があり、承認しました。

参考：かわごえ環境ネット会則第6条

6 理事及び監事は会員の中から総会で決定し、理事長及び副理事長は理事の互選により定める。ただし、理事が欠けた場合の後任の理事については、理事会で決定すること

ができる。

7 役員の任期は、2年とする。ただし、補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

②2月25日(日)に開催される第16回かわごえ環境フォーラム「環境活動報告会」の応募状況、協賛応募状況の確認、講演会・「かわごえカフェ2018」の実施方法の検討を行いました。当日の実施内容については、予告のトピック②をご覧ください。

③歳末まち美化活動の実施方法について確認を行いました。詳しくは、予告のトピック①をご覧ください。

(小瀬博之)

社会環境部会

社会環境部会の11月例会は、11月10日(金) 13時から、福田ビル3階会議室において7名の出席のもとに開催しました。

1. 開催行事の報告

(1) 11月11日(土) エコドライブ講習会がウエスタ川越で開催される。同じ日に北公民館かんきょう祭りがあり、サクラソウの配布や野菜販売が予定されており、エコドライブ講習会には1名(井口)参加となりました。

(2) 11月19日(日) つばさ館でのエコドライブ講習会には数名(渡辺、井口、原嶋)での参加を予定しています。

2. 協議事項

(1) 11月25日(土) 環境講演会

原嶋さんより進行状況の現状報告と今後の進め方の検討をしました。特に集客に関して現状では厳しいとのことで、環境に関係のある組織に知己の多い武田さんが社会環境部会の窓口と

して、パンフレットの配布と集客に尽力していただくようお願いしました。

確認の中で映写の音響はパソコンとのことで出力に疑問がありますので、17日の試写で確認することにしました。出力不足だとアンプが必要になると思われます。

(2) 12月23日 歳末まち美化活動

今年は終了後の集合場所が、旧川越織物市場が使用禁止のため、蓮馨寺の境内に変更になったとの報告がありました。コースなどの詳細は12月の定例会で参加者を募ります。

(3) 本会紹介パンフレットの中で改正したいところがあれば次回の部会に提案する(特に社会環境部会の内容の変更したい部分)。

3. その他

12月例会の進行は原島さん、広報への投稿は井口が担当です

(社会環境部会代表:板野徹、報告:井口吉三郎)

自然環境部会

11月例会は10日(金)福田ビル3階にて7名の参加で開催された

1. 活動報告

①「(仮称)川越森林公園」計画地定例活動 10/23(月) 台風21号余波強風のため中止
10/13(月) 15名参加、センブリ(絶滅危惧II類)、フユノハナワラビ、リンドウなど観察

②池辺公園 定例活動 11/7(火) 6名参加 ごみ清掃、キノコなど調査、ハグロソウ、ウバユリのエリア選択的草刈り

③那須平成の森研修会ツアー 10/18(水) 奇跡的に晴れ! 43名参加 本紙報告済み

④キノコ編集会議 10/19(木)、10/26(木)、11/8(水)、11/13(月)、11/20(月) 南文化会館(ジョイフル)

⑤古谷湿地魚観察会のための事前魚とり 11/1(水) 小畔川 3名で実施

⑥古谷湿地魚観察会 11/3(金) 祝日 市主催

増水のため中止

⑦高階北小学校3年生自然学習 11/6(月)

「(仮称)川越市森林公園」計画地 8名サポート

⑧霞ヶ関西小学校4年生 森の自然学習 11/9(木) 笠幡の雑木林 3名サポート

⑨今成小学校3年生 森の自然学習 11/13(月)

「(仮称)川越市森林公園」計画地 4名サポート

学校支援の記事は本紙参照

⑩「かわごえ里山イニシアチブ」からNPO申請中、井戸掘りも着手できそうなどの報告

2. 協議事項

①今年度から取り組みが始まった川越市の生き物調査について、これまで協働で行ってきたが、その成果と今後の展開について話し合った。特にデータ解析について。

②かわごえ環境フォーラム(2/25) 環境活動報

告集への掲載記事について 定例活動、調査(チ
ョウ、甲虫、トンボヤゴ) などのとりまとめ

③コラム「川越の自然を訪ねて」原稿確認など
(自然環境部会代表 賀登環)

【予告】かわごえ環境ネットの主催・後援行事

【トピック①・再掲】歳末まち美化活動参加者募集(12月23日)

2003年から始まった中心市街地の歳末まち
美化活動。15年目の今年も例年と同様に天皇誕
生日である12月23日(土・祝)9:30-12:00に
実施します。

9時30分に本川越駅交番前に集合し、市内中
心部から南北に10位のコースに分れ、ポイ捨て
ごみ拾いをして回り、11時30分に北行組は中
央公民館前でごみ分別、南行組はウエスタ川越

でごみ分別、あと有志差し入れの川越名物「太
麺焼きそば」を食べながら歓談して解散します。

申込みは12月20日までにお問い合わせいたします。

・申込先：渡辺利衛 Fax.049-242-4322

菊地三生 Tel.080-5546-2362,

E-mail: kikums@beige.ocn.ne.jp

本会会員の有無を問わず、多くの方のご参加
をお待ちしております。

【トピック②】第16回かわごえ環境フォーラム(2月25日開催)

第16回

かわごえ

環境フォーラム



期日:2018年2月25日(日)

場所:ウエスタ川越 市民活動・生涯学習施設(2階)活動室1・2
(川越市新宿町1-17-17, JR川越線・東武東上線川越駅西口から徒歩5分)

<p>午前の部(9:30-12:00) 市民・事業者・民間団体・行政の環境活動報告会 定員:100名(予約不要、聴講無料)</p>
<p>午後の部(13:00-16:30) 講演会と語らいの場「かわごえカフェ2018」 「みんなではぐくむ水と緑と歴史のまち・川越」 定員:100名(要参加申込、資料代500円当日支払)</p>

基調講演

「意外と知らない樹の生活 ～知ると緑が楽しくなる～」

講師:岩谷美苗氏 (樹木医・森林インストラクター)



<岩谷美苗氏プロフィール> 鳥根出身。小さい頃から薪割り、風呂焚き、牛の世話...は気が向いたら手伝い、田んぼに田植えをするも、ヒルだらけの母の足を見ていやになり、家で編み物や本を読む内省的な幼少期を過ごす。東京学芸大学入学を機に上京。探検部で野生の本能がめざめ、山に入り込んでキノコにはまる。大学卒業後、森林インストラクター第一期の試験に合格し、またまた女性初の森林インストラクターとなる。味をしめて樹木医の試験も受け、1998年樹木医に、2000年親子のNPO法人樹木生態研究会を設立し、現在専務理事。電車の先頭車両に乗り、線路に生えているキリを探すキリ狩りが趣味。著書「街の木のキモチ」「街の木ウォッチング～オモシロ樹木に会いに行こう」、「散歩が楽しくなる樹の手帳」他。

主催:かわごえ環境ネット

問い合わせ:かわごえ環境ネット事務局(川越市環境政策課環境推進担当)
Tel.049-224-5866, E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoie.saitama.jp
かわごえ環境フォーラムホームページ: http://forum.kawagoekankyo.net



2017/12/01

「かわごえ環境活動報告集」投稿・発表者募集

【延長】投稿・発表申込期限:12月18日(月)

レポート投稿期限:12月18日(月)

かわごえ環境フォーラムと同時に発行している「かわごえ環境活動報告集」の申込を、レポート投稿と同時である12月18日(月)まで延

長しました

環境活動をされている個人・団体からの環境活動報告の投稿を広く募集しています。また、投稿された方は、2月25日(日)の発表もぜひお願いいたします(発表しなくても投稿は可能です)。かわごえ環境ネット会員の有無を問いません。みなさまの積極的な応募をお待ちしています。

募集要項は、かわごえ環境フォーラムホームページ(<http://forum.kawagoekankyo.net>)に掲載しています。

第16回かわごえ環境フォーラム速報

2月25日(日)9:30-16:30にウエスタ川越(市民活動・生涯学習施設 活動室1・2)を会場として「第16回かわごえ環境フォーラム」を開催します。午前(9:30-12:00)は、市民・事業者・民間団体・行政の環境活動報告会、午後(13:00-16:30)は、講演会と語らいの場「かわごえカフェ2018」を開催します。

午後の基調講演(13:00-14:00)は、樹木医・森林インストラクターの岩谷美苗氏が「意外と知らない樹の生活 ～知ると緑が楽しくなる～」というテーマで講演します。講演後に実施する2年ぶりの語らいの場「かわごえカフェ2018」

は、「みんなではぐくむ水と緑と歴史のまち・川越」という川越市緑の基本計画の基本姿勢と同じ名前のテーマで、川越市の緑のを中心に、日ごろの緑との関わり、美しい緑の風景や問題意識、将来こうあってほしいということなどを、参加者同士がくつろいだ雰囲気ですらう場を作ります。

午後の部については参加申込が必要です。また、資料代として500円を当日いただきます。詳しい情報は、本紙1月号及び本会ホームページにおいて順次おしらせします。



<http://forum.kawagoekankyo.net>

後援行事

★環境小江戸塾 2017「私たちの暮らしと地質地盤環境」

日時：12月8日（金）15:00-16:40（開場 14:45）
場所：小江戸蔵里ギャラリー（川越市新富町 1-10-1）

講師：環境科学国際センター担当部長 八戸昭一氏
定員：40名（先着順）、聴講無料
主催・申込：川越環境保全連絡協議会（川越商工会議所内）Tel.049-229-1850, Fax.049-225-2101

自然環境部会主催事業

<定例活動>

★「(仮称)川越市森林公園」計画地 植物調査・保全活動（毎月第2・第4月曜日）

日時：12月11日、1月22日（月）
9:30-12:30（12月25日・1月8日はありません）
集合：川越南文化会館（ジョイフル）（川越市今

福 1295-2）
問い合わせ：賀登（Tel.049-234-9366）

★池辺公園定例活動

日時：12月5日・1月9日（火）9:00-12:00
場所：池辺公園（川越市池辺 1302）
問い合わせ：菅野

会合

◆広報委員会（2017年12月度）

日時：12月6日（水）9:00-10:00
場所：川越市役所本庁舎5階フリースペース
*次回は1月10日（水）9:00-10:00 同所

●社会環境部会（2017年12月度）

日時：12月8日（金）13:00-15:00
場所：福田ビル3階会議室（川越市郭町 1-2-3）
*次回は1月12日（金）13:00-15:00 同所

●自然環境部会（2017年11月度）

日時：12月8日（金）15:00-17:00
場所：福田ビル3階会議室
*次回は1月12日（金）15:00-17:00 同所

*両部会とも、会員はどなたでも参加できます。

◆事業運営委員会（2017年度第8回）

日時：12月20日（水）9:00-10:00
場所：福田ビル3階会議室

*次回は1月17日（水）9:00-10:00 川越市役所 3A 会議室

◆理事会（2017年度第9回）

日時：12月20日（水）10:00-12:00
場所：福田ビル3階会議室

*次回は1月17日（水）10:00-12:00 川越市役所 3A 会議室

【予告】 会員・関係団体の主催・関連行事

NPO 法人武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子 (Tel.&Fax.049-224-9118, foresth@nifty.com)

ホームページ <http://blog.canpan.info/forest-musashi/>

◎ヤゴの避難作業（公園主催、考える会協力）

日時：12月3日（日）10:00-14:00

集合：9:45-10:00 国営武蔵丘陵森林公園南口噴水前広場

今年も雅の池でヤゴの避難作業を行います。長靴と濡れても良い服装でお出かけください。入園料要、参加費無料、昼食持参。

詳細：公園管理センター（Tel.0493-57-2111）または考える会まで

◎森林公園かんさつ会（考える会主催）

①12月17日（日）10:20-15:00 ごろ

②12月23日（土）10:20-15:00 ごろ

集合・時間：10:20 国営武蔵丘陵森林公園南口

休憩所（入園前受付）、参加費 200 円、入園料要、昼食持参（園内レストランも利用可）、雨具持参
冬越しに訪れた野鳥をさがします。暖かい服装でお出かけください。

◎森林公園かんさつ会（公園と考える会共催）

日時：1月21日（日）9:50-15:30 ごろ

集合：国営武蔵丘陵森林公園南口、入園料要、参加費無料、昼食持参（園内レストランも利用可）、雨具持参

講師は安西英明さん（日本野鳥の会主席研究員）。冬の雑木林でカモ類やルリビタキ、冬越しの昆虫などを観察します。

福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子（Tel.049-246-9319）

◎おいしく・楽しく農業体験

（年間）

日時：12月9日（土）9:30-12:30 ごろ

1月13日（土）9:30-12:30 ごろ

場所：明見院（今福 677）近く

内容：農作業（B級品のお土産付き）

会費：保険代 100 円、クラブ員 1 家族 1,000 円

2017 年度予定表

月	日	活動内容予定
12	9	ブロッコリーの片付け
1	13	雑木林の手入れ、くず掃き
2	10	雑木林の手入れ、焼き芋
3	10	雑木林の手入れ、遊ぼうパン

みなみかぜ いきいき田んぼの会（川越生物多様性有機農法で地域づくりに取り組む会）

問い合わせ：社会福祉法人健友会 地域交流センターみなみかぜ 事務局：佐藤（Tel.049-234-8500[9:00-17:00], Fax.049-239-5646, E-mail: info@minamikaze.or.jp, 350-0807 埼玉県川越市吉田 204-2）

いつからでも、誰でも参加でき、活動の一回体験も可です。体験だけでもしてみませんか、楽しいことうけあいですよ♪ 田んぼ活動でいきいきしたいあなたを求めています！

◎農作業（金曜日の 10:00-12:00）

期日：12月1・8・15日（金）

場所：地域交流センターに集合、農作業は隣の田んぼです。

◎みなみかぜ「昼市」

日時：12月2日（土）10:00-13:00

場所：地域交流センター和室、田んぼの会ワークショップ「お正月飾り」開催（詳細は問い合わせを）

◎月例会

日時：12月8日（金）11:00-12:00

場所：地域交流センター多目的ホール

かわごえ里山イニシアチブ

問い合わせ：増田純一 (E-mail: kawagoesatoyama@gmail.com, Tel.070-5599-2623)

ホームページ <http://kawagoesatoyama.ciao.jp/>

「かわごえ里山イニシアチブ」では、生物多様性育む田んぼの保全を目的に、みんなで連携して無農薬によるお米作りや生きものの賑わいを取り戻す活動を行っています。

入会は随時受け付けています。

◎収量調査

収穫した田んぼの収量調査を行います。米粒を数えたり、計量したり根気のいる作業です。

どなたでもできます。

日時：12月16日(土) 10:00-15:00

午前、午後、または、終日、都合の良い時間にご参加ください

会場：東洋大学川越キャンパス福利厚生棟第5

会議室(川越市鯨井2100)

鶴ヶ島駅東口下車徒歩15分ほど。自動車は南門から入構し、来客用駐車場に駐車の上、受付で面会先を小瀬、用件を打ち合わせなどとして入構してください。

◎例会

通常は第4土曜日に行っていますが、12月は収量調査後に行います。活動に興味のある方はどなたでも参加できます。

日時：12月16日(土) 16:00-18:00

場所：東洋大学川越キャンパス福利厚生棟特別会議室(収量調査と同様のアクセス、手続を)

東洋大学小瀬研究室(東洋大学川越キャンパス こもれびの森・里山支援隊)

問い合わせ：小瀬博之 (E-mail: hkose@toyo.jp, Tel./Fax.049-239-1532)

こもれびの森・里山支援隊 <http://ameblo.jp/komorebi-satoyama/>

◎こもれびの森・里山支援隊 里山林保全活動

①12月10日(日) 8:30 集合-16:00 解散(荒天中止)

②1月7日(日) 8:30 集合-16:00 解散(荒天中止)

③2月4日(日) 8:30 集合-16:00 解散(荒天中止)

集合場所：東洋大学川越キャンパス4号館こもれびの道側入口(川越市鯨井2100)

費用：無料

内容：手鋸、剪定鋏等を用いた小径木の伐採、下刈り、チップ作業など。

持ち物：汚れてもよい防寒服装(長袖、長ズボン)、靴、手袋(軍手等)、手ぬぐい・バンダナ(ヘル

メットの下に身に付けます)、タオル、飲み物、弁当・飲み物など、あれば自前の道具(手鋸、剪定バサミ)

申込・問い合わせ：準備の都合上、開催日前の木曜日までにご連絡いただければ幸いです。

*開催案内ブログ：こもれびの森・里山支援隊 (<http://ameblo.jp/komorebi-satoyama/>)

*中止の場合 Twitter で開催当日 6:30 ごろ通知 (<https://twitter.com/toyokomorebi/>)

*報告 Facebook (<https://www.facebook.com/komorebisatoyama/>)

クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：渡辺利衛 (Tel&Fax.049-242-4322)・武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

◎「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・自転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第1火曜日・第3金曜日(1月は第2火曜日)

日時：12月5日(火)・15日(金), 1月9日(火)・19日(金) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで。

②第2日曜日

日時：12月10日・1月14日(日) 9:30-11:00

本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、中央公民館でごみまとめ、解散。

③第4土曜日

日時：1月27日(土) 13:30-15:00 (12月23日はかわごえ環境ネット歳末まち美化活動に参加)

川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅まで。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

◎川の国・新河岸川市内流域の清掃

原則として第4日曜日 9:00 より 2時間。参加できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、実施日の3日前までに武田(Tel.090-2521-5770)へご連絡ください。

②12月24日(日) 9:00-11:00

新河岸川下流、新扇橋から川崎橋まで、両岸

の清掃。3か所から活動開始。旭橋左岸の空き地に分別収集して解散予定。事前に収集用具を配布。武田まで連絡のこと。

②1月28日(日) 9:00~11:00

新河岸川起点から三月橋まで。上流部のクリーン活動。つなぎで川中も清掃。陸橋下の広場にごみを集めて解散。

小畔川の自然を考える会

問い合わせ・申し込み：賀登環 (Tel. 049-234-9366)

◎魚類調査

来年4月まで休止です。

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：内野 (Tel.049-222-1731)、当日の携帯電話連絡 (Tel.090-7003-8617)

◎伊佐沼でバードウォッチング

(毎月第2日曜日、小雨決行)

集合：10:00 伊佐沼西岸蓮見橋近くのあずまや

持ち物：筆記用具・図鑑・双眼鏡・飲み物

参加費：一般 300円、高校生以下 100円 (保険代・資料代)

①12月10日(日) 10:00-12:00

カモのオスがお化粧してお相手を探しています。

す。きれいな羽色を楽しみましょう。

②1月14日(日) 10:00-12:00

毎年行うガン、カモ類の調査の日です。参加者全員でカウントします。種類ごとにオス、メス何羽いるか数えます。長年続けて数えることで環境を知る資料となります。あなたも参加して一緒に数えてみませんか。

広報委員会からのおしらせ

●本紙への原稿投稿を受けつけています

2018年1月号 (No.135, 12月下旬発行) の掲載原稿は、12月15日(金)締切です。年末発行のため早期の原稿提出にご協力ください。原稿と写真は電子データで編集担当共有のメーリングリスト (koho@ml.kawagoekankyo.net) にお送りください。メーリングリストは事前登録が必要です。未登録の方は事務局に問い合わせください。メールを使用していない方は、かわごえ環境ネット事務局 (環境政策課、川越市役所本庁舎5階) に提出してください。

●会員募集

かわごえ環境ネット会員になれば、毎月本紙

を郵送でお届けするとともに、関連するチラシなども同封します。専門委員会の活動にも参加でき、さまざまな人的な交流や情報交流ができます。個人会員は1,000円、5名以上の団体会員は2,000円で会員になれます。入会についての詳細は、かわごえ環境ネットホームページをご覧ください。事務局にお問い合わせください。



<http://kawagoekankyo.net/news/admission.html>

1.本紙がカラーで見られます



<http://kawagoekankyo.net>

残念ながら会員に送付及び公民館等で配布している紙版は、モノクロの孔版印刷のために画像がつぶれてしまい、判別がつきにくい状況です。本会ホームページでは、バックナンバーを含めてカラーで本紙 PDF ファイルが見られます。鮮明な画像でぜひお楽しみください。スマートフォンにも最適化されています。

2. Twitter でかわごえ環境ネットをフォロー



<https://twitter.com/kawagoekankyo>

本会 Twitter (@kawagoekankyo) は、ブログの更新と連動してツイートします。Twitter にユーザー登録してぜひフォローしてください。

3. Facebook ページ「いいね！」してください

本会は、Facebook でも積極的に情報発信しています。かわごえ環境ネットからのお知らせだけでなく、イベント等の報告も逐次行っています。本紙で掲載されない速報もあります。Facebook に登録していなくてもご覧いただけますが、ぜひアカウント登録を行って「いいね！」してください。



<https://www.facebook.com/kawagoekankyonet>



QR ホームページ Twitter Facebook ページ

●おことわり

本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できる各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。

イベントカレンダー (12月3日~1月31日)

日	月	火	水	木	金	土
12/3 ◎10:00 武蔵丘陵森林公園ヤゴの避難作業	12/4	12/5 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎13:30 まち美化啓発運動	12/6 ◆9:00 広報委員会	12/7	12/8 ◎10:00 みなみかぜ農作業・月例会 ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会 ★15:00 環境小江戸塾	12/9 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験
12/10 ◎8:30 こもれびの森里山林保全 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐召でバードウォッチング	12/11 ★9:30 (仮称)川越市森林公園計画地調査・保全活動	12/12	12/13	12/14	12/15 ◎10:00 みなみかぜ農作業 ◎13:30 まち美化啓発運動 ○本紙1月号投稿期限	12/16 ◎10:00 かわごえ里山収量調査 ◎16:00 かわごえ里山例会
12/17 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会	12/18 ○かわごえ環境活動報告集申込・レポート投稿期限	12/19	12/20 ◆9:00 事業運営委員会 ◆10:00 理事会 ○歳末まち美化活動申込期限	12/21	12/22	12/23 天皇誕生日 ★9:30 歳末まち美化活動 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会
12/24 ◎9:00 新河岸川市内流域清掃	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30
12/31	1/1 元日	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
1/7 ◎8:30 こもれびの森里山林保全	1/8 成人の日	1/9 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎13:30 まち美化啓発運動	1/10 ◆9:00 広報委員会	1/11	1/12 ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会	1/13 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験
1/14 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐召でバードウォッチング	1/15 ○本紙2月号投稿期限	1/16	1/17 ◆9:00 事業運営委員会 ◆10:00 理事会	1/18	1/19 ◎13:30 まち美化啓発運動	1/20
1/21 ◎9:50 武蔵丘陵森林公園かんさつ会	1/22 ★9:30 (仮称)川越市森林公園計画地調査・保全活動	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27 ◎13:30 まち美化啓発運動
1/28 ◎9:00 新河岸川市内流域清掃	1/29	1/30	1/31	★：会員内外対象の公開・出展・後援イベント ●：会員全員が対象の部会・イベント ◆：理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎：会員主催のイベント等 ○：その他 詳細は個別の記事をご覧ください		

月刊 かわごえ環境ネット 2017年12月号 No.134

発行日 2017年12月1日 編集・発行・下線部修正 かわごえ環境ネット 広報委員会
事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 川越市環境部環境政策課
Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp
かわごえ環境ネットホームページ <http://kawagoekankyo.net/>